

氏名（カナ氏名）	于 洋 （ウ ヨウ） 
本属	城西大学現代政策学部
略歴	<p>早稲田大学大学院経済学研究科博士課程修了、博士(経済学)。早稲田大学大学院経済学研究科助手を経て、現在城西大学現代政策学部准教授。城西大学国際教育センター副所長、城西国際大学大学院国際アドミニストレーション研究科長補佐。本務校以外に、同志社大学社会福祉教育研究センター客員研究員、早稲田大学公共経営大学院兼任講師、立教大学経済学部兼任講師なども兼任。主な著書に、『入門 経済学』（共著、有斐閣、2013年）『新版人的資源管理の基本』（共著、文真堂、2013年）、『中国の弱者層と社会保障―「改革開放」の光と影―』（共著編、明石書店、2012年）、『中日韓生活保護制度研究』（共著、中国経済出版社、2012年）などがある。</p>
専門分野	財政学、社会保障論
主要業績・活動経歴等	<p>主要論文：</p> <p>① 于洋、「『適度』と『普惠』の視点からみる中国版皆年金体制のゆくえ」国立社会保障・人口問題研究所『海外社会保障研究』189号、pp. 4-16。2014年12月。</p> <p>② 于洋・青柳龍司、「公的年金の財源問題に関する日中比較(1)」城西大学『現代政策研究』、pp. 3-13、2012年3月。</p> <p>③ 于洋、「中国の公的医療保障制度の現状と課題」国際経済労働研究所『Int' lecowk—国際経済労働研究』Vol. 64 No. 11. 12、pp. 7-16、2009年12月。</p> <p>④ 于洋、「高度経済成長期における日本の社会保障政策とその啓発」『国際シンポジウム アジア共同体の可能性と問題論文集』 pp. 200-217、2009年11月。</p>
担当科目/シラバス	社会政策 https://www.wsl.waseda.jp/syllabus/JAA104.php?pKey=31MPM670b502201831MPM670b531&pLng=jp